トアスカイコート Siーt1

SS-1217

適合規格						
系 統	弱溶剤 1 液形変性シリコン樹脂塗料(湿気硬化形)					
特長	1) 耐候性・耐久性に優れた屋根用塗料です。 2) ペイントシンナーで希釈でき、作業性に優れてい 3) 各種素材・旧塗膜・各種さび止めなどに幅広く適					
推 奨 用 途	金属・窯業屋根用上塗					
荷姿	1 5 kg	労働安全衛生法による表示の種別				
混 合 比		SDSを参照下さい。				
可使時間						
色相	標準色					
乾燥時間(23℃)	指触 1時間 硬化 3時間					
塗装間隔(23℃)	下限 4時間 上限 7日					
標 準 塗 付 量 (kg/m³/回)	エアレス 0. $13\sim0$. 15 ローラー 0. $11\sim0$. 13 は け 0. $11\sim0$. 13					
	1 5 kg 約120 m²					
標準乾燥膜厚	25 μm/E					
塗 装 方 法	エアレス,ローラー、はけ	有機溶剤中毒予防規則の種別				
希 釈 剤	ペイントシンナー					
希 釈 率	エアレス $5 \sim 15$ % $-7 \sim 10$ % は け $5 \sim 10$ %					
貯蔵 安定性	6 ヵ月	毒物および劇物取締法による表示				
消防法による表示	第4類第2石油類					
塗 装 上 の 注 意	 気温5℃以下もしくは湿度85%以上の時は、塗2)降雨、降雪のおそれがある場合および強風時は、3)結露しやすい地域や季節には塗装時間に注意し結4)塗り重ねは、所定の塗り重ね時間内に行って下さナーで再溶解する場合があります。 本商品は、乾燥機構の一部に湿気硬化形機能を有塗装しますと素地・下塗との界面の硬化不良によ標準塗付量・標準乾燥膜厚を確認の上、施工して6)ラベルに表示している安全衛生上の注意事項を確 	塗装を避けて下さい。 露を避けて塗装して下さい。 い。硬化が不十分な場合は、塗料用シン していますので、一度に過度の厚膜を り、剥離現象を生じる場合があります。 下さい。				
適合する主な上塗塗料 または下塗塗料	下塗塗料: スーパーエピライトマイルド、タイトプニューエポ21プライマー、セラシーラ上塗塗料: ────					





商	品 名	トアスカイコートSiーt1
規	格	社 内 規 格

組成	成分	%(重量比)
(ロイヤルブルー)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	1 2. 0 6 7. 0 2. 0 1 9. 0
	合 計	100.0

ţ	験	結	:	果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。	
t	験	項		目	試 験	成 績	規	格
容器の中での状態			合	格	かき混ぜたとき,堅い塊がなくて一様になるものとする。			
塗膜の外観			観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。		
分散度(μm))	合	格	20 μ m以下	
塗	装	作	業	性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があって	はならない。
乾 燥 時 間		間	2 :	3°C	合	格	3以内(半硬化)	
	(h)		5	°C	合	格	5以内	
鏡面光沢度(60度)			8	5	80以上			
耐		水		性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。	
促	進	耐	候	性	合	格	S-WOMで1000時間照射で, 見本品と比べて記	差異が大きくないこと。



商	品	名	トアスカイコートSiーt1
規		格	社 内 規 格

組	成	成	%(重量比)
	(なす紺)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	1 1. 0 6 7. 0 2. 0 2 0. 0
		合 計	100.0

試	験	結	;	果	下記の	下記の数値は実績値に基づいた標準値です。					
試	験	項		目	試験	成 績	規	格			
容器の中での状態				犬 態	合	格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする	5.			
塗	膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。				
分 散 度 (μ m)			合	格	20μm以下						
塗	装	作	業	性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があっては	ならない。			
乾	乾燥時間		2 :	3℃	合	格	3以内(半硬化)				
	(h))	5	s°C	合	格	5以内				
鏡	鏡面光沢度(60度)			光沢度(60度) 85		5	80以上				
耐		水		性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。				
促	進	耐	候	性	合	格	S-WOMで1000時間照射で、見本品と比べて差疑	異が大きくないこと。			



商	品 名	トアスカイコートSiーt1
規	格	社 内 規 格

組	成	成	分	%(重量比)	
(ŋ.	インレッド)		顔 料 ・ 体 ン変性アクリル 加	1 2. (6 5. (6 2. (6 2 1. (6 2. (6 2 1. (6 2.)
		合	計	100. ()

式	験	結	果	数値に	直は参考値であり保証するものではありません。					
式	験	項	目	試験	成 績	規	格			
容岩	器の「	中で	の状	態 合	格	かき混ぜたとき,堅い塊がなくて一様になるもの。	とする。			
塗	膜	の	外	観 合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。				
分 散 度 (μ m)				合	格	20μm以下				
塗	装	作	業	性合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があっ	てはならない。			
乾	乾 燥 時 間 (h)		2 3 9	C 合	格	3以内(半硬化)				
			5°0) 合	格	5以内				
鏡面光沢度(60度)) 8	3 5	80以上					
耐		水		性 合	格	7日間浸したとき,塗面に異常がないものとする。				
促	進	耐	候	性合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて	て差異が大きくないこと。			



商	品	名	トアスカイコートSiーt1
規		格	社 内 規 格

組	成	成分	%(重量比)
	(赤さび)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	1 2. 0 6 5. 0 2. 0 2 1. 0
		合 計	100.0

式	験	結		果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。	
式	験	項		目	試験	成 績	規	格
容	器の「	中で	の丬	犬 態	合	格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものと	する。
塗	膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
分	散度	(μ	l m)	合	格	20μm以下	
塗	装	作	業	性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があって	にはならない。
乾	燥時	間	2	3°C	合	格	3以内(半硬化)	
	(h))	5	s°C	合	格	5以内	
鏡	面光沢	度(6	6 0	度)	8 5		80以上	
耐		水		性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。	
促	進	耐	候	性	合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて	差異が大きくないこと。



商	品	名	トアスカイコートSiーt1
規		格	社 内 規 格

組成	成分	%(重量比)
(カカオブラウン)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	12.0 65.0 2.0 21.0
	合 計	100.0

式	験	結		果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。	
式	験	項		目	試験	成 績	規	格
容	器の「	中で	の丬	犬 態	合	格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものと	する。
塗	膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
分	散度	(μ	l m)	合	格	20μm以下	
塗	装	作	業	性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があって	にはならない。
乾	燥時	間	2	3 °C	合	格	3以内(半硬化)	
	(h))	5	s°C	合	格	5以内	
鏡	面光沢	度(6	6 0	度)	8 5		80以上	
耐		水		性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。	
促	進	耐	候	性	合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて	差異が大きくないこと。



商	品 名	トアスカイコートSiーt1
規	格	社 内 規 格

組成	成 分	%(重量比)
(コーヒーブラウン)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	14.0 65.0 2.0 19.0
	合 計	100.0

式	験	結		果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。	
式	験	項		目	試験	成 績	規	格
容	器の「	中で	の丬	犬 態	合	格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものと	する。
塗	膜	の	外	観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
分	散度	(μ	l m)	合	格	20μm以下	
塗	装	作	業	性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があって	にはならない。
乾	燥時	間	2	3 °C	合	格	3以内(半硬化)	
	(h))	5	s°C	合	格	5以内	
鏡	面光沢	度(6	6 0	度)	8 5		80以上	
耐		水		性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。	
促	進	耐	候	性	合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて	差異が大きくないこと。



商	品 名	トアスカイコートSiーt1
規	格	社 内 規 格

組	成	成 分	%(重量比)
	(黒)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	15.0 65.0 2.0 18.0
		合 計	100.0

試		験	結	果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。									
試		験	項	目	試 験	成 績	規格									
	容器の中での状態				合	格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。									
	塗	膜	Ø	外 観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。									
	分青	散度	(μ	<i>t</i> m)	合	格	20 μ m以下									
	塗	装	作	業性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があってはならない。									
	乾	燥時間	燥時間	燥時間		燥時間		燥時間		燥時間	異時間	2 3°C	合	格	3以内(半硬化)	
	(h)			5℃	合	格	5以内									
	鏡面	光沢	度(6	60度)	8	5	80以上									
	耐		水	性	合	格	7日間浸したとき,塗面に異常がないものとする。									
	促	進	耐	候 性	合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて差異が大きくない	へこと。								



商	品	名	トアスカイコートSiーt1
規		格	社 内 規 格

組成	成分	%(重量比)
(ディープグレー)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	15.0 67.0 2.0 16.0
	合 計	100.0

試	験	結	果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。	
試	験	項	目	試 験	成 績	規	格
容	器の「	中で	の状態	合	格	かき混ぜたとき,堅い塊がなくて一様になるものとする。	
塗	膜	の	外 観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
分	散度	(μ	<i>t</i> m)	合	格	20μm以下	
塗	装	作	業性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があってはならな	· V '。
乾	燥時	間	2 3℃	合	格	3以内(半硬化)	
	(h)		5℃	合	格	5以内	
鏡	面光沢	度(6	60度)	8 5		80以上	
耐		水	性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。	
促	進	耐	候 性	合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて差異が大	きくないこと。



商	品	名	トアスカイコートSiーt1
規		格	社 内 規 格

組成	成 分	%(重量比)
(チャコールグレー)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	15.0 67.0 2.0 16.0
	合 計	100.0

試	験	結	果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。	
試	験	項	目	試 験	成 績	規	格
容	器の「	中で	の状態	合	格	かき混ぜたとき,堅い塊がなくて一様になるものとする。	
塗	膜	の	外 観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
分	散度	(μ	<i>t</i> m)	合	格	20μm以下	
塗	装	作	業性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があってはならな	· V '。
乾	燥時	間	2 3℃	合	格	3以内(半硬化)	
	(h)		5℃	合	格	5以内	
鏡	面光沢	度(6	60度)	8 5		80以上	
耐		水	性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。	
促	進	耐	候 性	合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて差異が大	きくないこと。

7 株式会社トウペ

商	品	名	トアスカイコートSiーt1
規		格	社 内 規 格

組	成	成	%(重量比)
	(白)	着 色 顔 料 ・ 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂ワニス 添 加 剤 溶 剤	1 2. 0 6 5. 0 2. 0 2 1. 0
		合 計	100.0

試	馬	美	結	果	数値は	参考値で	であり保証するものではありません。	
試	膨	美	項	目	試 験	成 績	規格	
容	8 器	のヰ	っで	の状態	合	格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	
莈	È A	莫	の	外 観	合	格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
5	入散	度	(μ	! m)	合	格	20 μ m以下	
莈	k 4	麦	作	業性	合	格	はけ、ローラー、スプレー塗り作業に支障があってはならない。	
戟	5 燥	時	間	2 3℃	合	格	3以内(半硬化)	
		(h)	•	5°C	合	格	5以内	
超	竟面爿	:沢月	隻(6	60度)	8 5		80以上	
而	ij		水	性	合	格	7日間浸したとき、塗面に異常がないものとする。	
仍	ž ž	進	耐	候 性	合	格	S-WOMで1000時間照射で,見本品と比べて差異が大きくないこと。	